

# 令和8年度当初予算（総務常任委員会 所管分）

## 新規事業

### 戸籍システム改修委託

**646万円**

**問** 出生届オンライン対応のためとのことだが、具体的には。

**答** 出生届がマイナンバーカードを使って自宅からオンラインで提出できるようになり、来庁の手間が省ける。

## 新規事業

### 岩川小学校跡地等・財部地域活性化検討委員会

**118万円**

**問** 委員の構成や研修先は。

**答** 若い人や女性など幅広い層に委員として参加してもらえよう相談していきたい。先進地研修先については、委員会で協議をしていく中で、参考となる所を決定したい。

### 粗大ごみ解体・不燃ごみ分別業務委託

**4,256万円**

**問** 昨年との違いは。

**答** 5名で解体分別業務を実験的に行ってきたが、不燃ごみの分別が困難なことや夏場の作業が過酷になることから、3名増員するものである。分別作業効率化のためには、更なる分別を市民に求める必要があるため、環境対策審議会の意見を聞きながら、1年程度の時間をかけて分別品目の追加（木、プラ、金属類、小型家電）を段階的に実施していきたい。

## 新規事業

### 内村工業団地外周法面整備工事

**2,000万円**

**問** 工事の内容は。

**答** コーキン化学株式会社が工場を拡張するのに伴い、大型トラックが移動する際の法面強度に不安があったため工事を行う。



内村工業団地法面

### 共助交通業務委託

**446万円**

**問** 昨年と同じような運営か。

**答** 令和8年度からは対象エリアを大隅北地域などに拡大して運用していく。国の規制や民業圧迫の懸念もあり、地域内の商店などに還元されるような限定されたルートを設定している。

**意見** 公共交通と競合する場合の国の制約等もあり、運行区域の制限によって実績が伸びていない。今後の共助交通が、民業圧迫を最小限にしながらも利用者が増えるように、また、買い物弱者等に配慮された利便性の高い事業にしていけるよう早急な検討を求める。

## 新規事業

### 家屋全棟調査業務委託

**4,719万円**

**問** 事業内容は。

**答** 本市の未評価家屋が8,000棟近くになると推計されており、公正な課税の観点から、令和8年度～12年度にかけて総額2億3,617万円かけて調査を行う。令和12年度から毎年約3,000万円の増収となり、令和19年度に増収累計が事業費総額を上回ると試算している。

### 現地調査を実施

**問** アヤベ株式会社九州工場跡地の現状と今後の予定は。

**答** 高架線の布設替え工事と県の土砂置場になっていて半分は使えないが、工事等が終わり次第、売却可能である。



アヤベ株式会社工場跡地

**意見** 令和7年度の工場設置補助金の利用がなかったことも市の課題だと考えられる。需要調査等アドバイザーの意見を聞きながら、市の雇用増加に繋がる取組を求める。



# 令和8年度当初予算（文教厚生常任委員会 所管分）

## 新規事業

身寄りのない方の包括的な  
相談・調整窓口整備業務委託

**320万円**

**問** 事業内容と民生委員との  
関わりや負担の有無は。

**答** 病院での手術や治療の際  
に必要な身元保証人のいない  
方や将来への不安がある方など  
の相談者と関係機関とをつない  
でコーディネートする事業である。  
民生委員については、新たに何  
かをしていただくということでは  
なく、今までの活動の中で引き続  
き対応をお願いしていく。

## 新規事業

末吉中大規模盛土対策工事

**1億6,661万円**

**問** 工事の詳細は。

**答** 末吉中学校のグラウンドは、  
昭和30年～40年にかけて第1  
次、平成13年頃の第2次にお  
いて、それぞれ大規模な盛土工  
事にて造成された。令和4年か  
ら陥没やクラックが見られるよ  
うになり、令和5年度の第2次スク  
リーニングで地盤調査と安定計算を、  
令和7年度に造成対策設計を行  
い、今回、大規模盛土造成対  
策工事を行うことにした。安全  
性を長期的に確保するため、横ボー  
リング工、抑止杭工、暗渠排水  
工を実施する。なお、本事業は  
令和9年度までの継続費である。

## 新規事業

小児科誘致関連費

**施設支援補助金  
運営費補助金**

**2,000万円  
750万円**

小児科誘致については、昨年こども未来課で実施したニーズ調査に  
おいて73%もの要望があった。

**問** それぞれの補助金の具体的な内容は。

**答** 施設支援補助金は補助対象経費の1/2（上限1億円）を1回  
限り交付するものである。運営費補助金は人件費として一年度当たり  
1,500万円を上限に、開設後5年度間に交付するものである。なお、ど  
ちらも10年以上継続する見込みがあることなどの条件を補助金交付  
要綱で定めている。

## 新規事業

市史編纂事業費

**538万円**

**問** 事業内容は。

**答** わかりやすく、読みやすい、  
広く親しまれる市史を目指して  
編纂を進めるため、新年度か  
ら文化財整備事業費と埋蔵文  
化財発掘調査事業費からそれ  
ぞれ組替えを行い、独立した  
事業としてさらに力を入れて取  
り組んでいくものである。

現地調査を実施



数年前に長雨による落石で  
被災した岩屋観音



柳迫小学校の  
「学びの共同体」の取組事例

一斉授業からの転換を図り、  
「話し合い」を「聴き合い」へ、  
「教え合い」を「学び合い」への  
授業を行っている。

## 新規事業

教員業務支援員報酬

**389万円**

**問** 末吉小と末吉中に各1名  
ずつ配置されるスクールサ  
ポートスタッフ（教員業務支援  
員）の増員予定は。

**答** 業務内容やニーズ等を精査  
して令和9年度に増やすようにし  
たい。



# 令和8年度当初予算（産業建設常任委員会 所管分）

## 新規事業

### 段ボール作成業務委託

66万円

**問** 委託内容は。

**答** 本市のPRと事業者支援を目的として、本市がデザインし作成した段ボール箱を、希望する事業者に割安で販売し活用してもらうもので、令和8年度に試験的に実施する。

### 農業後継者等 育成対策事業

1,321万円

**問** 新規就農者は地元の方と移住してきた方とではどちらが多いか。

**答** 親の経営を引き継ぐ地元の方が多く、Iターンで新規就農する方は少ない状況である。就農者全体で、経営別で多いものは肉用牛である。

## 新規事業

### 森のおくりもの事業

78万円

**問** 事業内容は。

**答** 新生児に出生記念品として木製命名板を贈呈する事業であり、本市産の杉材に、レーザーを使って親と子の名前などを刻印したものを贈る。



### 水道事業

## 新規事業

### 小規模水道基本構想 策定業務委託

2,348万円

**問** どのような計画か。

**答** 市内の各水道組合に対して実態調査や要望調査を行うとともに、どのような再整備等ができるかを調査し、今後の計画を立てるものである。

## 新規事業

### DX推進事業 スマートグラス購入

547万円

スマートグラスを導入し、リモートでの現地調査等に活用する。調査内容を記録することで事例の教材化を行い、技術継承にもつなげたい。

**問** 導入台数は。

**答** 最初は10台ほどを想定している。

**事業全体への意見** 令和8年度から水道料金改定の審議を行うとのことだが、将来を見据えた水道料金の見直しが必要ではないか。

### 畜産PR広告宣伝費

3,401万円

**問** 昨年と同じような内容か。

**答** 昨年同様、地下鉄での広告看板設置、新宿クロスビジョンでの動画広告掲載、スマホ決済サービスでの広告掲載、各イベント等への参加を計画している。令和8年度は、飲食店の注文用タブレットに広告を掲載する取組を新規に実施する。

### 現地調査を実施



市道新設改良工事  
持留線 月野工（大隅町）



下水道浄化センター増設改修地  
（末吉町）

国の事業である下水道革新的技術実証事業を活用し、増設改修を行う。従来のコンクリート構造物による処理施設を建設するより安価に整備できるとのこと。

